

家保通信

Vol. 38 No. 11 2月号
東京都家畜保健衛生所



令和7年1月30日

かほクイズ

鳥インフルエンザウイルスへの感染報告がある動物はどれ？

- ①アザラシ
- ②スカンク
- ③アライグマ
- ④ウシ



群馬県で豚熱が発生しました！

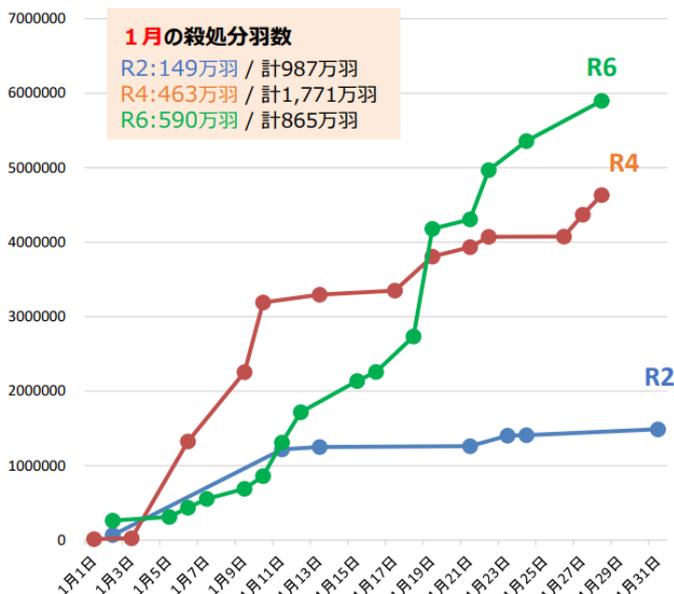
1月23日、**群馬県**前橋市の養豚場（約4,800頭）で**豚熱**が発生しました（国内95例目）。また、1月24日には**山梨県大月市**の野生イノシシにおいて豚熱陽性が確認されました。イノシシ捕獲地点から半径10kmのエリアには東京都檜原村も含まれています。飼養者の皆様は、引き続き**飼養衛生管理基準**の遵守徹底と適切なワクチン接種をお願いします。



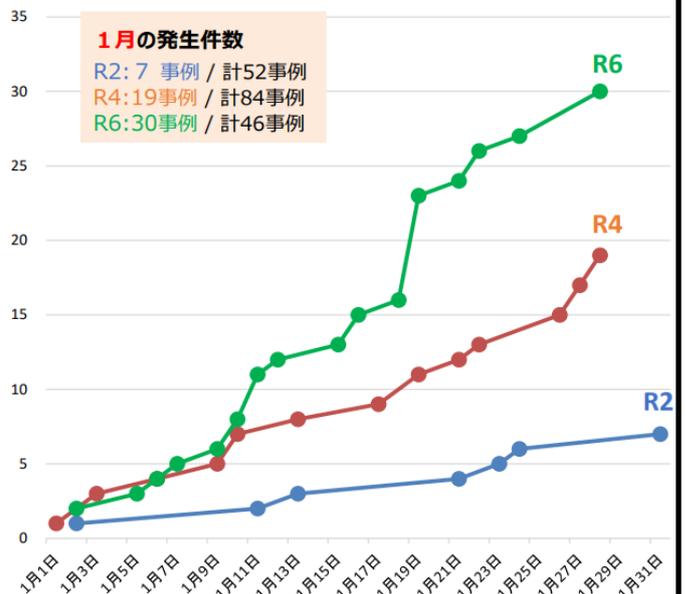
高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）が続発！

今シーズンの発生件数及び殺処分羽数は、1月だけで比較すると過去最多の発生となった**令和4年シーズンを上回るペース**です。**千葉県、愛知県、岩手県**では**同一地域内で連続して発生**しています。愛知県常滑市の疫学調査では、発生農場の**カラス**でHPAIが確認されており、ウイルス侵入の要因となった可能性が高いと考えられています。ウイルス侵入防止のために、野鳥を中心とした**野生動物対策**を徹底してください。また、今シーズンは家畜保健衛生所への早期通報が行われなかった事例がみられています。感染鶏の発見が遅れた場合、**自農場だけでなく周辺農場へ感染が拡大するリスク**があります。日頃から**健康観察**を行い、異状の**早期発見**及び**早期通報**を徹底してください。通報の遅れにより、**殺処分時の手当金が減額**された事例もありますのでご注意ください。

殺処分羽数の推移（1月）



発生件数の推移（1月）



引用：農水省HP
(R7.1.28時点)



国内のランピースキン病発生状況

1月19日現在、福岡県で19例、熊本県で3例のランピースキン病の発生が確認されています。これまでの発症頭数は229頭ですが、自主淘汰等により、現在の発症頭数は0頭となっています。発症した牛を自主淘汰し、新たな牛の再導入等を行った場合には、「令和6年度ランピースキン病まん延防止自主淘汰促進事業」（中央畜産会）により奨励金が交付されます。飼養者の皆様は引き続き**害虫予防等**の発生防止対策をお願いします。



キャッシュレス決済できます！

1月6日から、手数料の支払いにキャッシュレス決済をご利用いただけるようになりました。ご利用可能な支払方法はクレジットカード、電子マネー、QRコードです。従来通り現金による支払いも可能です。なお、キャッシュレス決済の場合、支払日当日はレシートのみでの発行となります。領収書をご希望の方は、支払日翌月15日以降の発行となりますのでご注意ください。取り扱いブランドの詳細は、別添のチラシをご参照ください。



家畜所有者の「定期の報告」の時期となりました

家畜の所有者は、毎年2月1日時点で飼養している家畜の頭羽数等について、都道府県知事に報告することが義務付けられています。昨年報告のあった方には、通知文及び報告様式を発送しましたので、以下の報告期限までに当所に提出をお願いします。なお、家保通信及び農家訪問時に、農林水産省共通申請サービス（eMAFF）による飼養衛生管理支援システムを利用した報告をご案内しましたが、本年は、原則として**紙での提出**をお願いします。ご不明な点がございましたら当所までご連絡をお願いします。

家畜所有者の区分	報告期限
牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし	令和7年4月15日まで
鶏、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥および七面鳥	令和7年6月15日まで

クイズの答え：全部

鳥インフルエンザウイルスの感染は、鳥類だけでなく、南極地域のオットセイやアザラシを含む多くの哺乳類で確認されています。米国では、令和6年に乳牛において高病原性鳥インフルエンザウイルスの感染が確認されました。これは野鳥から乳牛への感染から始まり、搾乳作業を介して他の牛へ広がったものと推測されています。乳牛への感染リスクは低いと考えられていますが、日ごろから野生動物の侵入を防止することが重要です。

発行日 令和7年1月30日

編集発行  東京都家畜保健衛生所

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/animal/kaho/>

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町
大字平井2759

TEL :042-588-7171

携帯:090-6941-4315(緊急用)

